



2026 年8月

TGCI®(Triad Global Cost Index)のご案内

トライアドコンサルツでは、TGCI®(Triad Global Cost Index) の開示を開始しました。

TGCI®とは、世界主要都市から集めたデータベースを元に、東京を100とした際の各主要都市の購買力合成格差指数ですⁱ。例えば東京＝100とすると、ニューヨーク＝180、と言ったものです。

今日現在ご用意できるデータベース数は50都市、別紙通りの指数がご提供可能です。日本の中堅企業の皆様には使い勝手の良い経済指数です。

■ 提供内容

- ◆ 対象都市;別紙通り。
- ◆ 提供頻度;年間2回(半期ごと、主として春季及び秋季)
- ◆ 提供物;TGCI®指数(円貨基準に基づく購買力指数都市比較表)及び直近為替レート。
- ◆ オプション お客様各社のご要望に応じ、以下の詳細データを提供いたします。
- ✓ お客様の要望される都市指数・都市情報(英文・日文)・住居費用・教育費用・その他生活関連コスト項目で特に調査を希望される項目。
- ◆ 料金プラン:メールにてご連絡いただけると、お見積りを作成いたします。
- まずは1都市からでも購入可能です。必要に応じ複数都市購入可能です。複数都市の場合、料金設定は別途相談に応じます。本データをご参考に、貴社の当該都市への進出FS、駐在員給料の算出などの実務活動にご利用頂けます。
- ◆ 販売受付開始日;現在2026年秋季分を募集中。2026年11月以降順次ご提供いたします。
- ◆ TGCI®ご購入のお客様には40ページ程度のマニュアルをお渡しします。ご要望に応じ、使用方法の無料説明会(オンライン可能)も実施可能です。

A) お問い合わせ先;

➤ 国際経営経済研究事務所 トライアドコンサルツ®代表:島田秀郎

B) メール:triad.consults@outlook.jp

C) ホームページ:<https://triadconsults.wixstudio.com/mysite>



(別紙)収録都市一覧(26年8月末現在)

Mexico city、Cancun、Rio de Janeiro、Singapore、Hong Kong、Shanghai、Kuala Lumpur、Bangkok、Jakarta、Ho Chi Minh City、Seoul、Taipei、Mumbai、Hangzhou、Manila、Beijing、Chennai、Hyderabad、Toronto、Suzhou、Paris、Dusseldorf、Frankfurt、Vienna、Madrid、Barcelona、Bilbao、Amsterdam、Brussels、Rome、Milan、Naples、Lisbon、Berlin
Budapest、Munich、Prague、New York、London、Zurich、Los Angeles、San Francisco、Chicago、Dubai、Raleigh、San Antonio、San Diego、Denver、Seattle、Milwaukee、Boston

ⁱ OECD や世界銀行で発行されている PPP (Purchasing Power Parity 購買力平価指数) では、国単位のデータに収斂 (しゅうれん (Convergence)) してしまい、実務の世界では使えません。そこで当事務所で考案したのが、民間の独立団体が発行している各都市別の詳細なコストデータを用いて、日本人の購買力 (総務省の家計調査月報に基づく) 円建による国内購買力を、各都市での購買力に読み替えた場合、どの程度の水準になるのかを算出しました。